



平成24年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年9月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社丹青社

コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 青田 嘉光

問合せ先責任者（役職名） 取締役

（氏名） 鈴木 清明

TEL 03-3836-7282

四半期報告書提出予定日 平成23年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年1月期第2四半期の連結業績（平成23年2月1日～平成23年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年1月期第2四半期	31,206	23.1	994	122.3	1,002	171.0	833	289.3
23年1月期第2四半期	25,354	2.1	447	—	370	—	214	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第2四半期	33.72	—
23年1月期第2四半期	8.66	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
24年1月期第2四半期	25,967	10,153	39.1	410.58
23年1月期	30,685	9,401	30.6	380.12

（参考）自己資本 24年1月期第2四半期 10,153百万円 23年1月期 9,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年1月期	—	0.00	—	—	—
24年1月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

（注）当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成24年1月期の連結業績予想（平成23年2月1日～平成24年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	51,500	△3.6	1,190	16.6	1,240	18.0	1,000	23.2	40.44

（注）当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社 （社名 ）、除外 一社 （社名 ）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年1月期2Q	24,832,857株	23年1月期	24,832,857株
---------------------	----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	24年1月期2Q	103,875株	23年1月期	100,064株
-----------	----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年1月期2Q	24,730,079株	23年1月期2Q	24,736,022株
------------------	----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年2月1日～平成23年7月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災後、サプライチェーンの回復による生産活動の持ち直し、消費マインドの改善もあり、一部に回復の兆しも見られましたが、円高や株安が進行するなど懸念材料も多く、本格的な回復には至らず、依然として先行きの不透明な状況で推移いたしました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましては、企業の設備投資は下げ止まり、個人消費の持ち直しを受け、店舗投資に回復が見られたものの、受注競争は依然として激しく、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当グループは、昨年策定した中期経営計画に基づき、厳しい経営環境の中でも確実に利益を創出し、成長し続けるべく強靱な企業体質の構築を目指して経営改革に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は312億6百万円（前年同四半期比23.1%増）となり、営業利益は9億94百万円（前年同四半期比122.3%増）、経常利益は10億2百万円（前年同四半期比171.0%増）、四半期純利益は8億33百万円（前年同四半期比289.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて15.4%減少し、259億67百万円となりました。これは、主に受取手形・完成工事未収入金等が10億6百万円増加したものの、現金預金が8億44百万円、未成工事支出金等が45億38百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（負債の部）

負債の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて25.7%減少し、158億14百万円となりました。これは、主に支払手形・工事未払金等が20億83百万円、短期借入金が15億85百万円、未成工事受入金が15億27百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産の部）

純資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて8.0%増加し、101億53百万円となりました。これは、主に剰余金の配当を98百万円行ったものの、四半期純利益を8億33百万円計上したため、利益剰余金が7億34百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年1月期の業績予想については、平成23年3月18日に発表した業績予想から変更はありません。

なお、東日本大震災後の受注環境の悪化、全国的な電力不足および原材料価格の高騰等、先行きが不透明な要因も多いため、今後の状況変化により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

記載すべき重要な事項はありません。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は1,919千円、税金等調整前四半期純利益は36,185千円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始により、投資その他の資産「その他」が34,266千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成23年 7 月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年 1 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,581,730	4,426,390
受取手形・完成工事未収入金等	8,518,890	7,512,826
未成工事支出金等	3,539,273	8,077,466
その他	256,603	499,819
貸倒引当金	△9,826	△17,421
流動資産合計	15,886,670	20,499,081
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,453,001	4,476,135
その他（純額）	1,499,683	1,561,415
有形固定資産計	5,952,685	6,037,550
無形固定資産	332,314	278,336
投資その他の資産		
その他	4,097,888	4,182,371
貸倒引当金	△302,162	△312,279
投資その他の資産計	3,795,725	3,870,092
固定資産合計	10,080,726	10,185,979
資産合計	25,967,396	30,685,060
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,083,666	8,167,468
短期借入金	2,175,000	3,760,000
未成工事受入金	1,327,252	2,855,091
引当金	591,849	833,038
その他	1,358,118	1,370,292
流動負債合計	11,535,886	16,985,890
固定負債		
社債	500,000	—
長期借入金	2,856,000	3,186,000
引当金	77,992	121,755
その他	844,301	989,882
固定負債合計	4,278,293	4,297,637
負債合計	15,814,180	21,283,528

(単位：千円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成23年 7 月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年 1 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,026,750	4,026,750
資本剰余金	4,024,840	4,024,840
利益剰余金	1,926,079	1,191,136
自己株式	△41,879	△40,418
株主資本合計	9,935,791	9,202,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	240,136	223,985
為替換算調整勘定	△22,710	△24,763
評価・換算差額等合計	217,425	199,222
純資産合計	10,153,216	9,401,531
負債純資産合計	25,967,396	30,685,060

(2) 四半期連結損益計算書
【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 2 月 1 日 至 平成22年 7 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 2 月 1 日 至 平成23年 7 月31日)
売上高	25,354,395	31,206,718
売上原価	21,897,434	27,110,276
売上総利益	3,456,961	4,096,442
販売費及び一般管理費	3,009,736	3,102,294
営業利益	447,225	994,147
営業外収益		
受取配当金	20,700	23,403
仕入割引	28,677	32,584
投資有価証券割当益	20,888	—
その他	32,796	26,220
営業外収益合計	103,063	82,208
営業外費用		
支払利息	54,038	52,670
貸倒引当金繰入額	80,551	—
その他	45,620	20,884
営業外費用合計	180,209	73,554
経常利益	370,078	1,002,801
特別利益		
貸倒引当金戻入額	18,978	17,071
その他	—	10,156
特別利益合計	18,978	27,227
特別損失		
固定資産売却損	—	20,065
投資有価証券評価損	26,220	18,169
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	34,266
事業分離における移転損失	48,512	—
その他	3,382	16,138
特別損失合計	78,115	88,640
税金等調整前四半期純利益	310,942	941,388
法人税、住民税及び事業税	96,691	83,486
法人税等調整額	△257	24,027
法人税等合計	96,434	107,514
少数株主損益調整前四半期純利益	—	833,874
少数株主利益	330	—
四半期純利益	214,177	833,874

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。